

北河内4市リサイクルプラザ長寿命化計画【概要版】

1 長寿命化計画策定の背景と目的

- 公共施設の老朽化対策「インフラ長寿命化計画」
- 施設の安定稼働を行う上で、維持管理及び修繕を計画的かつ効率よく進めていく
- 令和2年度内に個別施設計画を策定

2 対象施設の概要と状態

(1) 個別施設の概要

施設名称	北河内4市リサイクルプラザ
施設面積	4,840 m ²
施設構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造4階建
建築面積	2,063 m ²
竣工	平成19年12月31日
処理能力	53 t/日 (11時間稼働)
処理対象	ペットボトル・ プラスチック製容器包装
処理概要	選別・圧縮梱包処理

(2) 設備・機器の状態

- 稼働から13年経過
- 長期間のメンテナンス作業実施不可
- 稼働率が高い上に老朽化が進行
- 主要機器の状態 ⇒ 健全度2「劣化が進んでいるが、機能回復が可能」
- 多くは部分補修・部品交換にて対応

3 計画期間

2021年度～2030年度

※今後10年間、本計画に基づき、リサイクルプラザの維持管理及び修繕を計画的かつ効率的に進める。ただし、施設の状態によって早期の対策が必要な場合には、随時見直しを行う。

4 対策内容と実施時期

(1) 対策の優先順位の考え方

修繕・更新等の対策費用を把握



優先順位を付けて計画的に実施



施設の維持管理・更新等に係る
トータルコストの縮減・平準化

(2) 対策内容と実施時期及び対策費用

年度	対策費用	主な設備・機器
2021	21,988千円	破袋機
2022	20,268千円	プラスチック圧縮梱包機
2023	43,219千円	受入供給コンベヤ
2024	20,383千円	プラント動力制御盤
2025	19,283千円	プラスチック圧縮梱包機
2026	20,999千円	プラスチック圧縮梱包機
2027	18,029千円	粗選別機
2028	19,533千円	プラスチック圧縮梱包機
2029	21,203千円	受入供給コンベヤ
2030	19,514千円	受入供給コンベヤ

5 施設保全計画

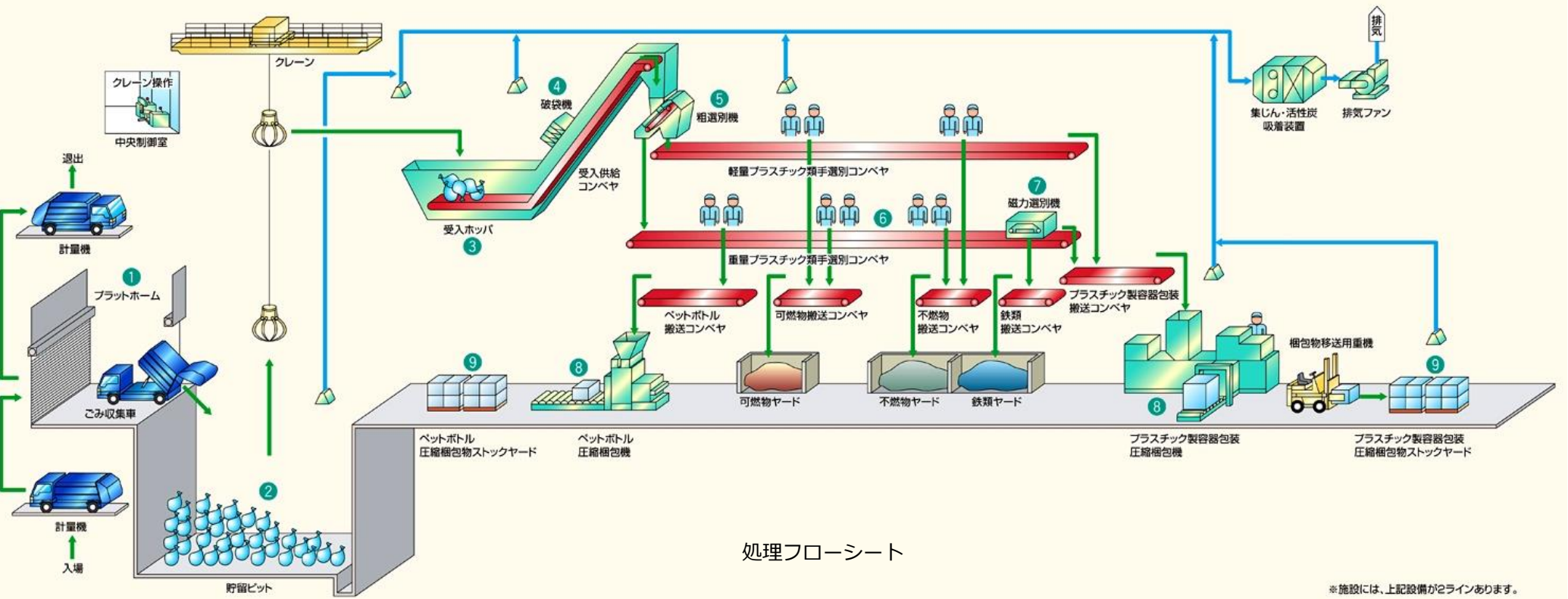
各設備機器の保全方式、管理基準

保全方式	保全の内容	主な設備・機器
事後保全	設備・機器の故障停止、または著しく機能低下してから修繕を行う方式	・貯留ビット ・選別機 ・排水設備等
予防保全	機能診断等で状況を把握して性能水準が一定以下になる前に保全処置を行う	・計量器
		・クレーン
		・車両類
時間基準保全	時間を基準に一定周期(時間)で保全処置を行う方式	・脱臭装置 ・電気設備
状態基準保全	施設の状態を基準に保全処置を行う方式	・コンベヤ ・圧縮機

6 仕様等

主な機器

機器名称	定格能力等	
ごみクレーン	切取 10 m ²	
受入ホッパー、受入供給コンベヤ	2.410t/h	2基
ペットボトル搬送コンベヤ	0.342 t/h	2基
その他プラスチック搬送コンベヤ	1.607 t/h	2基
可燃物搬送コンベヤ	0.834 t/h	1基
不燃物搬送コンベヤ	0.066 t/h	1基
鉄類搬送コンベヤ	0.022 t/h	1基
破袋機	2.410t/h	2基
粗選別機	2.410t/h	2基
軽量プラスチック類手選別コンベヤ	1.186t/h	2基
重量プラスチック類手選別コンベヤ	1.224t/h	2基
磁選機	0.011t/h	2基
プラスチック製容器包装圧縮梱包機	1.61 t/h	2基
ペットボトル圧縮梱包機	0.35 t/h	2基
集じん・活性炭吸着装置	520 m ³ /min	
空気圧縮機	0.84 m ³ /min	2基



受入供給コンベヤ



破袋機



ペットボトル圧縮梱包機



プラスチック製容器包装圧縮梱包機

